

# ジェット延長提案策動阻止・不当処分粉碎！

## 闘争準備指針を発す！

# 日刊 動労千葉

80.12.17

No. 609

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）  
（鉄電）二九三五～六・公電 055（22）七三〇七

### 全支部・全組合員は

### 怒りの決起体制をつくりだせ

「八一・三」をめぐる情勢は極めて切迫化し、流動化が開始されている。国鉄当局は年末・年始輸送および特退補充の要員操配とからめたジェット燃料輸送要員確保を策動し、さらに「八一・三ジェット延長」の年内提案を強行する動向にある。同時に、布施組織部長に対する免職処分年内強行発令策動も強められている。しかも、この攻撃と軌を一にして再び動労「本部」反動分子による組織破壊攻撃が銚子支部をめぐって開始されつつある。

\*\*\*\*\*

かかる情勢の中で、動労千葉は十二日、第二回闘争委員会を開催し、八一・三闘争勝利へむけた闘争指令第三号を発出した。  
全支部は直ちに決起する体制を確立しよう。

\*\*\*\*\*

#### 八一・三決起方針におびえる国鉄当局

年末もおし寄せまったこの時期に、「ジェット延長提案」と「不当処分強行発令」を強行せんと画策する動向の中に、われわれが打ち出した八一・三をかかってないストライキ体制で闘う方針に、おびえる国鉄当局の姿を見出だすことができる。

その第一は、「五五・一〇ダイ改」「乗務員運用合理化」をもって燃料輸送要員生み出しと動労千葉組織破壊を狙った攻撃が粉碎され、そのとりかえしをはかるうとして年末ギリギリに提案すれば、動労千葉は闘いに決起しないであろう等という願望を含めた極めて悪らつな攻撃である。

第二に、布施組織部長に対する不当処分攻撃は、本年五月三十一日通告以来のわれわれの闘いによって発令できない状況にあったが、八一・三闘争へむけた動労千葉破壊攻撃として、国鉄当局、「本部」反動分子が一体化したおよそ正義性の一片さえない卑劣な攻撃である。

#### 不当処分年内強行発令を泣訴する

##### 「本部」反動分子

われわれは、ここで改めて怒りを燃して「本部」反動分子を弾劾せねばならない。  
布施組織部長への免職処分攻撃は、権力・国鉄当局に容認され、ひ護されて行われた「本部」反動分子による四・一五津田沼襲撃↓「処分哀願」によってひきだされたものである。

動労千葉破壊オルグが破産し、絶望的危機におちいった「本部」反動分子が、国鉄当局の武装親衛隊として自己を純化させ、権力・当局の容認の

もとに二六〇名のヘル部隊を動労千葉の春闘破壊のために津田沼へさしむけ、粉碎されるや、当局に「動労千葉が一方的に暴力をふるった」とデマをもって泣きつき、四月十六日付「動労千葉事務所代表」緒方某の名をもって千葉鉄山局長へ「正式文書」をもって処分要請したことを、われわれは絶対に忘れはしない。

しかも、今また、国鉄当局の布施組織部長への免職処分強行発令攻撃に加担し、これに呼応して「本部」反動分子は、裏切り者・土屋幹等を手先に使って「銚子支部年内結成」を広告し画策している。われわれはかかる卑劣な「本部」反動分子を怒りをもって弾劾し、粉碎しなければならぬ。

全組合員のみなさん。  
闘争指令第三号にもとづく闘争体制を直ちに確立しよう。闘いへの決起をもって一切の反動をぶち破り、八一・三闘争へ前進しよう。

#### お知らせ

本日、一八時四〇分、NHK「ニュースセンター640」でジェット燃料問題特集番組が放映されます。